

Factory Automation

放電加工機(EDM)

MV1200S 特長

基本情報



🔍 拡大

形名	MV1200S
概要	高生産性小形ワイヤ放電加工機 コストパフォーマンスを追求したスタンダードモデル
標準価格	—
発売状況	発売中

特長

IoTの扉を開く新型制御装置「D-CUBES」

加工精度向上とIoT技術活用により、お客様の生産性向上を支援。革新の技術で、ものづくりは次のステージへ

加工精度・安定性

次世代駆動システムと磨きぬかれた電源制御

- 駆動にシャフトリニアモータ搭載
- 自社製サーボアンプ・制御装置、アブソリュートリニアスケールを用いたオプトドライブシステムにより、高速応答が可能となり加工精度が大幅に向上

自動結線

進化したテクノロジーが作業効率を飛躍的に向上

- カール率10%以下のワイヤ電極で高い結線性能を実現
- 高板厚での断線点挿入率を大幅向上
- 加工形状に適した結線が可能(ジェット挿入、ジェットレス挿入、水中断線点挿入)

生産性

現場を変える、選りすぐられた技術の結集

- 電源性能を向上させ実用面あらし領域の高速加工を実現(H-FS電源標準搭載)
- 2回加工仕上げ面あらし半減
- 3回、Rz3.5μm/Ra0.45μm狙い時の加工時間比較

作業性・操作性

「簡単操作・ヒューマンエラー削減・つながる」で良いものを、早く、安く。お客様の生産性向上を支援

- 19インチの大画面に情報を集約
- HOME画面を中心に見たい、使いたい機能をワンタッチで呼び出し
- 段取から加工までのナビゲーションメニューで操作数約40%削減(従来比)
- 薄型液晶手元操作箱で段取性が向上

省エネ・ランニングコスト

環境への配慮とコスト削減も実現

- コスト管理画面で加工機のランニングコストを可視化。予算計画に活用
- ワイヤ残量を正確に管理し、ワイヤコスト削減に貢献(ワイヤ残量検出機能)

e-F@ctory

リモートサービス IoTで製造業を変える。三菱電機が変える

- IoTを活用し加工機の稼働率向上。コスト削減に貢献
- 現場作業を『見える化』し改善をサポート